

新型コロナウイルス追加対策事業の関連予算を6月定例会に提案 市民活動の再開と地元経済の再生を支援

市は、これまで新型コロナウイルス感染症対策として、感染拡大防止と緊急経済対策など様々な事業を行ってきました。

5月25日、政府が発令していた緊急事態宣言が全国で解除されたことから、今後は第2波への対策をしっかりと講じつつ、日常の市民生活や社会経済活動を取り戻していく段階に入ったと考えております。

そこで、今後の「新しい生活様式」に対応した市民活動の再開、さらに徹底した感染防止対策、感染拡大の影響を大きく受ける事業者へのきめ細やかな支援などの追加対策を実施し、市民および事業者の皆様の生活と経済活動をしっかりと支えていきます。

事業概要

1	市民活動団体支援事業	3,300万円
2	感染症拡大防止対策支援事業	
	(1) 感染症対策福祉・介護サービス事業所支援事業	5,439万円
	(2) 公共交通感染防止対策支援事業	620万円
	(3) AI体温検知カメラ設置経費	2,200万円
3	障害者就労継続支援事業所向け緊急対策事業	1,475万円
4	経済対策事業	
	(1) 市内宿泊・日帰り旅行応援キャンペーン事業	4,000万円
	(2) 公共交通利用回復応援事業	4,300万円
	(3) 市内循環消費促進事業	2,000万円
8事業 合計		2億3,334万円

〔 問い合わせ：財政課 電話0258-39-2209 〕

裏面に続く

1 **市民活動団体支援事業** 3, 300万円 (市民協働課)

- ◎ 感染症対策に対応し、その強化や「新しい生活様式」にのっとり市民活動を推進する団体に対し、奨励金または補助金を支給して支援する。

《事業概要》

- ・対象団体：市民活動団体

① 奨励金 (上限10万円)

- ・対象経費：衛生用品の購入や、感染症防止の啓発費用など。

② 補助金 (原則上限50万円)

- ・対象経費：オンラインイベント・講座の実施や、マスクを提供したい人と必要な人をつなぐ活動等を行うための費用など。既存の「未来を創る市民活動応援補助金※」に新型コロナウイルス対応枠を設けて支援する。

①②とも事業計画 (申請書) の提出及び審査あり。

※未来を創る市民活動応援補助金：市民団体等が長岡の未来を考え、その実現に向けて主体的に実施する公益性のある活動やイベントに対して原則上限50万円を補助するもの。

2 **感染症拡大防止対策支援事業**

(1) **感染症対策福祉・介護サービス事業所支援事業** 5, 439万円

(福祉課、介護保険課、長寿はつらつ課)

- ◎ 市民生活を維持する障害福祉・介護保険の各種サービスを提供する市内の福祉事業所等に対し、感染症拡大防止のために使用するマスクや手指消毒液等を配布し支援する。

《事業概要》

- ・対象事業所数：介護保険事業所等554か所

障害福祉事業所等306か所

合計860か所

- ・1事業所あたり、マスク10箱500枚、使い捨て手袋20袋2,000枚、手指消毒用アルコール1L10個を目安に配布

※事業所規模等により、配布数は増減予定

(2) **公共交通感染防止対策支援事業** 620万円 (交通政策課)

- ◎ 公共交通利用者及び乗務員の感染防止対策を強化し、市内の安全な移動環境を確保するため、交通事業者に対し、マスクや車内の消毒・飛沫防護等に係る

費用を支援する。

《対象事業者》

- ・市内路線バスを運行するバス事業者・車両：バス1台 15千円を上限
- ・市内に営業所を置くタクシー事業者・車両：タクシー1台 8千円を上限

(3) AI体温検知カメラ設置経費 2,200万円 (健康課)

◎ 市有施設にAI体温検知カメラを設置し、利用者の体温を計測するとともに、発熱者の利用を制限し、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る。

《事業概要》

- ・設置予定台数：50台
- ・想定設置場所：文化施設、スポーツ施設、子育ての駅、図書館、アオーレ長岡、まちなかキャンパス、社会福祉センター、特定健診会場、イベント会場、支所 ほか

3 障害者就労継続支援事業所向け緊急対策事業 . . . 1,475万円

(福祉課)

◎ 障害者の工賃確保と事業所の安定的なサービス提供を目的に、雇用調整助成金の交付を受けない就労継続支援事業所に対し、支援金を支給する。

《事業概要》

- ・対象事業所：今年4月から6月のいずれかの月の生産活動収入が前年同月の30%以上減収した市内就労継続支援A型、B型提供事業所
- ・支援金：サービス利用者数 20人以下 25万円
21人以上40人以下 50万円
- ・交付条件：支援金の用途は、サービス利用者の工賃上乗せ支給に限る。

4 経済対策事業

(1) 市内宿泊・日帰り旅行応援キャンペーン事業 . . . 4,000万円

(観光企画課)

◎ 宿泊客が激減している宿泊業者を支援するとともに、「新しい生活様式」下における経済活動活性化のため、「越後長岡」観光振興委員会が実施する市内宿泊施設の市民利用時の宿泊料・日帰り利用料を割引く事業に対して支援する。

裏面に続く

《事業概要》

- ・実施期間：6月中旬 ～ 8月末
- ・対象者：長岡市民
- ・対象施設：市内宿泊施設（事前登録制）
- ・割引内容：1泊（1回）につき、宿泊料金・日帰り利用料金の半分（上限5千円）※3千円以上の宿泊料金・日帰り利用料金に適用
- ・その他：対象施設ごとに予算上限を設定

（2）公共交通利用回復応援事業 4, 300万円（交通政策課）

- ◎ まちなかの回遊や通院・買い物活動など公共交通利用の回復及びそれに伴う経済活動の活性化のため、長岡市地域公共交通協議会が取り組む運賃割引事業に対し支援する。

《事業概要》

- ・市政だより7月号でバス・タクシーの共通割引券を配布（500円分、切り取り式）。
- ・利用対象：市内のタクシー、路線バス、コミュニティバス
- ・利用方法：詳細の利用方法は、長岡市地域公共交通協議会で協議し、市政だより7月号で案内

（3）市内循環消費促進事業 2, 000万円（産業支援課）

- ◎ 市内全域の宿泊業や飲食業、小売業等を支援するため、商工会議所の「ポッキリパスポート」を市内全域に広げ、参加店舗数や景品も拡充し、市民が地域のお店を利用して経済を循環させる消費喚起イベントを実施する。

《事業概要》

- ・ポッキリパスポートをお店で提示すると、店主が考えた特別サービスを受けられるほか、スタンプラリー（4店舗利用で応募可）でホテル宿泊券や飲食チケットなどを毎月プレゼント。
- ・対象店舗：300店舗（商工会等を通じて参加店舗を募集）
- ・実施時期：7月25日～10月31日まで
- ・配布方法：パスポートを市政だより8月号と一緒に全戸配布するほか、公共施設や参加店舗でも配布